

令和 3年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	信州ギター祭り 2021
事業主体 (連絡先)	信州ギター祭り実行委員会 tel0263-38-2260
事業区分	市村別 地域資源のブランド化
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,620,440 円 (うち支援金: 1,296,000 円)

事業内容

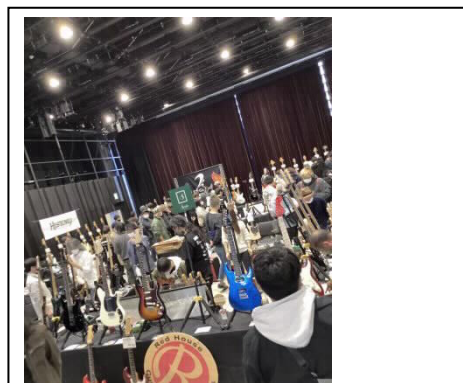
開催時期 2021年11月13, 14日(土、日)
新型コロナウイルス禍での開催となり、ネットの活用により集客を制限しながら非接触入場を実施したうえで事前ネット予約販売も行い経済効果波及
場所 信毎メディアガーデンホール、エントランス
規模 信州産ハイエンドエレキギター、ベースを178本展示し楽器の製作工程をお見せしたり職人によるトークショーを実施
手法 オーダーメイドをしやすくするようにギター木材を持ち込み素材を見ながらビルダーとお客様がふれあえる機会を作ることにより制作者の顔が見えるギターを提案する
参加メーカー スギ・ミュージカル・インストゥルメンツ(有)、ティーズギター(有)、ディバイザー(株)、(株)レッドハウス、スズカギターデザイン、オギファクトリーなど

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。
集客結果 開催2日間累計700名(14日400名 15日300名)
集客割合 県内客25% 県外客75%(来場予約データから反映)
事前予約販売 7,192(千)22本
事業期間中販売本数 56本
直接経済効果 18,222(千)
集客、告知手法 Facebook 広告、Twitter、HP、Youtube を活用した宣伝、テレビ取材、ラジオ取材、新聞取材、Yahoo!ニュースなど"

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。
通年通した SNS での製作現場や製品の情報発信を行いさらに信州ギターの認知を高めえうなかでフォロワーを増やしクオリティーの高さを発信し続け信州ギター祭りは入場有料化やメーカー出展料、スポンサー収入などを組み合わせ事業費を捻出し毎年開催したいと考えています。



【目標・ねらい】

- ①信州ギターの認知拡大
- ②信州産ギター生産量の増加
- ③県外からの信州産ギター目的の来県増加
- ④県内での信州産ギター販売シェア向上

※自己評価【 A 】

【理由】

コロナウイルス対策を徹底して行ったうえで目標を達成できたこと、来年度以降の自己資金開催の目途が立ったため

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある